

全体の総括と教育の情報化の意味

聖心女子大学 教授 永野 和男

<http://www.kayoo.org/>

1. コンピュータの先端技術を教育の何に使うか

(1) 教師として

- ・ 人間教師の役割を代行する機械
- ・ 人間教師の力量を高める道具

(2) 学習者として

- ・ 子どもの能力を伸ばす道具
- ・ コンピュータやその社会を理解し、可能性を求める対象

(3) 人間として

- ・ 人としての教養を高めるナビゲータ
- ・ 生活を豊かにする「もの」

2. 教育システムとビジネスシステム

(1) 教育活動はビジネスソフトで代行できるか

- ・ 学校教育の組織とビジネス組織
- ・ 学校教育の成果と評価

(2) コンピュータツールは、他の教具より豊かか

- ・ コンピュータならではの教具か
- ・ コストと対費用効果は

3. 教育の情報化、2つの目的

(1) 校務の情報化、教材のデジタル化

学校を含む教育システムを情報化して、安全、効率的、豊か、確実な 教育を実施する

※コンピュータ、ネットワークは大いに有能

(2) 情報教育の推進

こどもが情報収集や分析など学習の道具として普段から活用し、将来の社会に求められる

「あたらしい学力」を身につける

※コンピュータ、ネットワークは不可欠

4. まとめと今後の課題

(1) これまで開発されてきたものと、これから

- ・新しい技術の可能性（I C タグ、モバイル、無線）
- ・実用的な見込み（大型提示、インターラクティブボード、V L A N）
- ・学習活動とのマッチング（デジタル教材、電子教科書）

(2) 教育における投資の意味